

社会教育クロースアップ

道民カレッジ まなびカフェ in とかち に行ってきました

〈生涯にわたる学習活動の推進に向けた多様な学習機会の提供〉に向けて



理科の授業で、豆電球をつける実験をする参加者の様子

北海道教育委員会が主催する「道民カレッジ」（北海道生涯学習ネットワーク事業）は、人生100年と言われる現代において、生活をもっと便利に豊かにしてくれる「知識」や「技術」を学ぶ機会を、いつからでも、どこからでも、誰にでも提供することを目的としています。「学びたい」という意志を唯一の入学資格とする生涯学習の学園であり、入学は無料です。また、生涯にわたる学習を目標にしており、「卒業」はありません。取得単位に応じて称号・奨励賞が、学長である北海道知事により認定されます。

「まなびカフェ」は、気軽に行けるあたたかみのあるカフェのような学びのスペースを、令和7年度は4カ所（十勝、稚内、夕張、室蘭）の地域で提供しています。学習の範囲は、小学校から中学校の義務教育段階までで、既存の夜間中学から講師の派遣等の協力を得ながら開催しています。

今回訪問したまなびカフェ in とかちは、全3回実施のうち、最終日の7月17日にとかちプラザで実施されました。参加者は13名で、1時間目は歴史で、縄文時代と弥生時代について学び、2時間目は理科で、一人一人手元で実験しながら、電気を通す物質と通さない物質について学んでいました。会場内には、お茶やお菓子も準備され、参加者同士気軽に話をしながらのまさに「カフェ」のような雰囲気でしたが、「学び」においても、講師の勧めに応じて近くの人と交流したり、自主的に質問をしたりするなど、大変熱心に参加されていました。この「まなびカフェ」は、毎年必ず開催されるものではないため、参加者からは、「来年も絶対に開催してほしい」「もっと積極的にアピールして参加者を増やして」等の声が聞かれました。

帯広市では、新たに自主夜間中学が立ち上がる等、生涯にわたる学びの機会が広がっています。豊かな人生を支える生涯学習の必要性を改めて実感しました。

第1回社会教育巡回訪問 ありがとうございました

〈「地域とともにある学校づくり」及び「学校を核とした地域づくり」の推進〉に向けて

今年度の社会教育指導班による第1回社会教育巡回訪問が終わりました。各市町村教育委員会御担当者の皆様におかれましては、お忙しい中御対応いただきありがとうございました。

今回の訪問では、「地域学校協働活動」と「地域学校協働本部」を重点として協議を行いました。各市町村や各学校において様々な活動がされていますが、それらの活動の全容や緩やかなネットワーク（地域学校協働本部）によるつながりが理解しにくい側面があるのではないかと懸念から実施したものでした。事前に取り組んでいただいたワークの記載内容や訪問時の協議において、改めて各市町村の特色ある活動やそれらのつながり（コーディネート機能）が可視化され、大変有意義でした。

整理した結果は、次回の訪問時や9月10日（水）、10月8日（水）に実施する十勝教育研修センター講座「学校に地域の力を活かすために（CS）」等の機会に還元させていただきます。

令和7年度 十勝教育研修センター講座

「学校に地域の力を活かすために（CS）」
理論編 9月10日（水）オンライン併用のハイブリッド
実践編 10月8日（水）対面形式

CS（コミュニティ・スクール）って何？

学校運営協議会では、どんなことをするのか？

他の市町村や学校ではどんな活動をしているのか？

「熟議」を体験してみたい！

参加者の皆さんと一緒に、
十勝教育局社会教育指導班が考えます！

お申込みは各市町村教育委員会まで

※講座内容についてのお問い合わせは下記まで
十勝教育局 社会教育指導班
所在地：帯広市東3条南3丁目1番地
TEL 0155-26-9243
FAX 0155-26-9243
E-mail fukuhara.natsumi@pref.hokkaido.lg.jp

「理論編」はオンラインでも御参加いただけます。お申し込みは、市町村教育委員会を通して、十勝教育研修センターまでお願いします。

【発行・お問合せ先】

北海道教育庁十勝教育局

北海道教育庁十勝教育局教育支援課社会教育指導班（皆川・福原）
住所：〒080-8588 帯広市東3条南3丁目
電話：（0155）26-9243（直通） 平日 8:45～17:30
E-mail：fukuhara.natsumi@pref.hokkaido.lg.jp